

報道関係各位

映画「月」特別上映会を開催します

障害者施設での事件を描いた映画「月」が、2022年夏、有田市内で撮影されました。撮影の際、市内障害者支援施設の利用者の方々にも出演オファーがあり、キャストとして出演しています。この度、映画が全国上映されるにあたり、有田市でも上映会を実施します。

- 日時 10月21日（土）
13時30分 開場
14時～ 映画「月」上映
16時30分～ トークショー
17時～ 福祉太鼓披露
17時10分終了予定

- チケット
金額 大人1,500円
高校生以下1,000円
全席自由
有田市民会館ほかで販売中
※市民会館窓口は火曜日休館

- 実施主体
スターサウンズ、和歌山県映画「月」特別上映会実行委員会
共催 有田市、ジストシネマ和歌山

- その他
※本作は〈PG12指定作品〉です。
※当日、ホワイエで作業所の物販やギャラリーで作業所利用者の笑顔写真展も実施予定です。



----- この件に関するお問い合わせ先 -----

〒649-0392 和歌山県有田市箕島50
有田市役所経営管理部 秘書広報課 生駒、澤田、桃井
TEL：0737-22-3715(直通)
Email：hisho@city.arida.lg.jp

輝く
君色

十人十色

第2回

映画の感じ方はそれぞれ ひとつのきっかけになれば

映画「月」に出演した
「AGALA」の皆さん

まだ暑い日差しが照り付ける8月末。事務所のドアを開けると、障がい者就労継続支援事業所AGALAで働く皆さんは、熱心に作業に励まっていた手を止めて、にっこりと挨拶してくれました。

「事業所では、ほとんど外に出ていって、地域の人と関わることを重視しています。」と、AGALA代表の上野山さん。昨年夏、障がい者施設での事件を描いた映画「月」が有田市で撮影されるにあたり、事業所の利用者さんたちに障がい者役のオファーが。当初は悩みながらも出演希望を打診されたそうです。

写真は、出演することを自分自身で決めた6名の皆さん。田又一志さん（写真左前）は、「僕は事業所を休みがちなところがありました。でも、現場の監督やスタッフ、俳優さんの熱量がすごかった。責任感を強く感じて、休まず演じることができました。」と話してくれました。

映画を通じて大きく成長することができたという田又さん。

「本来、障がい者への差別はあってはならないことです。でも、実際に起こってしまった事件。見た人がどう感じるか、感じ方はそれぞれだと思います。これを機に、障がい者福祉について考えるきっかけになればいいと思います。」

映画は10月13日（金）全国公開。
紀文ホールでも21日（土）
に上映会を実施予定です。

詳しくはこちらから↓